

山仕事くらぶ活動記録

平成28年8月18日(木)、19日(金)	天候 両日とも 曇り一時小雨	記録者名 大黒敏弘
参加人員 両日とも 男7×2 計14名	ゲスト 川又正人様、ラオグジャブ・ムンフバット様	
活動場所 滝沢市・相の沢モンゴル村	樹種	主宰者 ムンフバット村長
活動内容 笹刈り、塀の補修、きのこのほだ木本伏せ、チップ敷き	活動面積/総面積 ／	
<p>リオデジャネイロ五輪、日本勢メダルラッシュのなか、台風7号が過ぎ去り、昨日に続く作業 矢巾町のチップ工場から起重機付き大型トラックに直径1メートルほどの大袋(トン袋)にチップを詰め、 10袋(2日間で計20袋)を積載してモンゴル村に搬送 敷地内の道路にスコップでチップを敷き、従来とは趣の異なる、炎天下での水分を補給しながらの作業 チームワークよろしく昼食をはさみ、順調に進捗 後半、キノコほだ木の本伏せに移行。収穫が楽しみ。 村内の自然環境一段と向上。冷えたスイカで日射病を吹き飛ばし、まさしく「真夏の夜の夢」ならぬ「真 昼の作業」に達成感を覚える。 当日、盛岡の気温、最高32.4℃、最低23.3℃</p>		



モンゴル村にチップのフレッシュな香りが充滿



トン袋の積み下ろしには川又林業の
クレーン付きトラックが活躍

収穫は来年の秋？